

兵庫県洲本市

住所	〒656-8686 兵庫県洲本市本町三丁目4番10号
市長	上崎 勝規
HP	https://www.city.sumoto.lg.jp/
バイオマス産業都市選定年度	2014年度
バイオマス産業都市構想	https://www.maff.go.jp/j/shokusan/biomass/pdf/su-moto01.pdf
担当部署	産業振興部 農政課
連絡先 TEL	0799-24-7638
連絡先 FAX	0799-25-3590
連絡先 E-mail	nousei@city.sumoto.lg.jp



I 事業化プロジェクト

【表 1：プロジェクト一覧表】

項 目	名 称	現 状
プロジェクト 1	菜の花・ひまわりエコプロジェクトおよび BDF・B5 燃料製造事業	実施中
プロジェクト 2	竹資源の有効利用事業	実施中
プロジェクト 3	バイオガス発電事業	検討中
プロジェクト 4	BTL(液体燃料)製造事業	検討中
プロジェクト 5	微細藻類の有効利用事業	検討中

プロジェクト1の概要

名称		菜の花・ひまわりエコプロジェクトおよびBDF・B5燃料製造事業
実施主体		(一財) 五色ふるさと振興公社
使用する技術		<p><概要></p> <p>①菜の花・ひまわりエコプロジェクト 農家が休耕田等を活用して搾油用菜の花・ひまわりを栽培し、行政側が収穫した種から食用油を生産・販売。</p> <p>②BDF・B5 燃料製造事業 市民から回収した廃食用油からBDF・B 5 燃料を精製し、公用車等の燃料として利用。</p>
概要	バイオマス原料	<p>① 菜種・ひまわり種</p> <p>② 廃食用油</p>
	処理量 (L/年)	<p>① 菜の花・ひまわりエコプロジェクト(2012 年度実績)</p> <p>栽培面積(ha) 食用油(L)</p> <p>菜の花 24.6 → 1,715</p> <p>ひまわり* 13.0 → 597</p> <p>*2019 年度事業廃止</p> <p>② BDF・B5 燃料製造事業**(2012 年度実績)</p> <p>廃食用油(L) BDF(L)</p> <p>14,717 → 11,430L</p> <p>**2020 年度事業廃止</p>
	生産物	<p>① 菜種油・ひまわり油</p> <p>② BDF・B5燃料</p>

プロジェクト2の概要

名称	竹資源の有効利用事業	
実施主体	(一財) 五色ふるさと振興公社	
使用する技術	<概要> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市外郭団体が運営する、重油を主燃料とする温浴施設に、複合的に竹チップを主燃料とするバイオマスボイラーを設置。 ・ そのボイラーの燃料として、淡路島内の伐採竹からの竹チップを資源利用。 	
概要	バイオマス原料	竹チップ
	原料処理量(t/年)	189 (2017 度実績値)

バイオマス事業の進捗状況

事業化プロジェクト名	計画との進捗比較※	進捗状況 (具体的な記述)
1. 菜の花・ひまわりEPPプロジェクトおよびBDF・B5燃料製造事業	① c	① 菜の花 発足当初よりは多いが最盛期の25%程度 ひまわり 令和元年度 事業廃止
	② d	② R2年度 事業廃止
2. 竹資源の有効利用事業	c	施設の劣化が予想より早く、2024年度はほぼ故障中だった。

※ a)計画以上に進捗している b)ほぼ計画通り c)計画より遅れている d)進んでいない

ランニングコスト(千円/年)

事業化プロジェクト名	1. 菜の花・ひまわりEPPプロジェクトおよびBDF・B5燃料製造事業	2. 竹資源の有効利用事業
人件費	2,243	46
原料等購入費	215	—
ユーティリティ費	67	—
修繕費	17	493
運搬費	—	23

Ⅱ 脱炭素化の取組状況や取組方針

地域における脱炭素に関する計画について

計画名称等	策定年度
地方公共団体実行計画 (区域施策編)	2024年度 https://www.city.sumoto.lg.jp/soshiki/14/30785.html
ゼロカーボンシティ	2025年度 https://www.city.sumoto.lg.jp/soshiki/14/32047.html

地域における脱炭素化に関する取組概要

地球温暖化対策実行計画【区域施策編】に示す取り組みについて、周知を図ることから始める。

2030年度までに目指す地域における脱炭素化実現のイメージ

温室効果ガス排出量について、令和元（2019）年度比で60%削減することを目指す

